

防災フェアINたかつき2016への出展のお願い

防災フェアINたかつき実行委員会では、高槻市民や市民防災団体を対象とした防災フェアを開催いたします。つきましては、貴社（貴団体）の防災に関する活動や事業の紹介パネルあるいは防災グッズを是非とも出展していただきますようお願いいたします。防災グッズにつきましては制限がありますが、販売も可能です。

なお、実行委員会では、このフェアを機に、防災関係の企業と防災に関わる市民団体などとのネットワーク（連携組織）を形成して、市民の減災・防災意識を高める日常的な活動を行いつつ、防災グッズの紹介・普及の活動を行うことも考えております。ご協力お願い申し上げます。

防災フェアINたかつき実行委員会

実行委員長 根来 道徳

記

1. 開催名：防災フェアINたかつき2016

2. 主催

防災フェアINたかつき実行委員会

NPO法人高槻技術協会

NPO法人緑からのメッセージ

関西大学社会安全学部学生チーム（増山拓貴・清水洋希）

3. 後援

高槻市・大阪府茨木土木事務所・国土交通省淀川河川事務所（申請中）

4. 出展協力企業、団体（予定）

国土交通省淀川河川事務所・大阪府茨木土木事務所・高槻市・高槻市自主防災組織連絡会・関西大学社会安全学部学生チーム・関西大学ボランティアセンター学生チーム・J：COM・たかつき防災フェア実行委員会、高障連、高槻市社会福祉協議会ボランティア市民活動センター、高槻市市民公益活動サポートセンター、日本赤十字社大阪府支部、防災関連各企業など

5. 内 容

① パネル展示

◇防災フェアの趣旨説明パネル

◇高槻市に関わる災害や防災の「過去・現在・未来」説明パネル

- ・過去…まちなかにある災害や防災に関わる史跡の紹介
- ・現在…南海トラフ巨大地震に関する市の資料
 - …市の防災への取り組み方針
 - …市や市消防の防災対策・体制の紹介（ハザードマップなど）
 - …自主防災組織の紹介（「まちづくりハンドブックⅡ～自主防災活動編～」などの紹介）
- ・未来…「高槻市総合戦略プラン（第5次高槻市総合計画）」、「高槻市地域防災計画」、「高槻市業務継続計画（地震対策編）」などから抜粋

② ビデオ放映（予定）：J：COM協力予定

◇「高槻市クローズアップNOW」で放映された防災に関わる番組

<候補番組>

- ・災害から命を学ぶ～未来を担う子どもたちの育成（2015. 3. 10 公開・関西大学 社会安全学部河田恵昭（よしあき）教授出演）
- ・あなたの風水害対策は大丈夫ですか（2015. 6. 2 公開）
- ・働く車！発見！～消防車・救急車（2015. 11. 19 公開）

③ 防災グッズの展示・販売 防災グッズ民間企業（出展申し込み受付中）

◇自助・近助・共助・公助それぞれに対応したグッズの紹介

※販売目的でないことを条件に5,000円/点以下のものを事前登録があれば許可いたします。（申込用紙に記入）

④ 実演・体験

◇消防署員による災害時の活動実演や

◇市民向けの防災・救助体験（身の回りのものを利用した応急手当・防災グッズづくりなど）

⑤ 講演会 (10:00~12:00)

- ・ 講演者：池内 淳子 摂南大学工学部建築学科 教授



大阪市立大学大学院工学研究科建築学専攻 修了
(株) ニュージェック建築構造部 勤務 (一級建築士を取得)
大阪市立大学大学院工学研究科建築学専攻後期博士課程 修了
(国) 防災科学技術研究所 地震防災フロンティア研究センター 研究員

- ・ 講演テーマ 「防災に取り組むことで地域の力を強く！」
～熊本地震から私たちがまなぶこと～

6. 開催日程・時間

- ・ 展示：平成28年9月24日(土) 午前10時～午後4時30分
- ・ 講演会：平成28年9月24日(土) 午前10時～12時

7. 開催場所

- ・ 展示：高槻市生涯学習センター1階 展示ホール
- ・ 講演会：高槻市生涯学習センター3階 研修室

8. 展示販売ブース

- ・ 約30ブースを設置の予定(1ブース：間口2.0m×奥行2.0m程度)
- *それぞれのブースには備品として、長テーブル、パイプ椅子、展示パネルなどを設置させていただく予定ですが、詳細は出展者の皆さまのご希望を伺った上で改めて調整させていただきます。

9. 設営・展示・撤去スケジュール

- ・ 前日 設営：9月23日(金) 午後7時～9時00分
- ・ 当日 設営：9月24日(土) 午前9時～10時00分
- ・ 展示・販売：9月24日(土) 午前10時～午後4時30分
- ・ 撤去：9月24日(土) 午後4時30分～午後5時30分頃まで

～防災フェアINたかつき2016開催に向けて後援をいただきました！～



4月に発生した熊本地震は、事前準備の重要性を改めて教えてくれました。市民は、住みよい高槻市を目指しながら、万が一のことを忘れないという習慣が大切です。この機会に、是非、“わが事の災害”に向き合い、備えてください。

関西大学社会安全学部 特別任命教授

河田 恵昭